国民民主党 新政あいち 愛知県議会議員(日進市および東郷町選出)　2026.10.18 NO.43

福田よしお県政レポート





編集・発行　福田よしお事務所　〒470-0155　愛知郡東郷町白鳥二丁目 4-7
ＴＥＬ：0561-39-4407　ＦＡＸ：0561-39-4408　e-mail：fukuta440@yahoo.co.jp
ホームページ・Facebook にも活動のようすをアップしています。ぜひご覧ください！

令和８年６月・８月(早期議決関連) 定例愛知県議会

錦秋の候　皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。今年は例年になく台風が多数発生するとともに、秋雨前線も停滞して何度も線状降水帯が発生して各地で大規模な水害が発生し、愛知県においても記録的な降雨量を観測して被害か発生しました。一方、平和とスポーツの祭典「アジア競技大会」は１０月４日に閉会し、アジアパラ競技大会が１０月１８日から２４日の日程で開催されます。そこで８月定例愛知県議会は８月２７日に開会し、代表質問、一般質問のあと９月２日に早期議案を所管の常任委員会で審査して、本会議を再開し討論を経て補正予算を始め全議案原案通り可決、同意し休会しました。１１月４日から各常任委員会でその他の議案を審査して１１月９日に採決する予定です。今年はインフルエンザが早期に流行しています。皆様にはくれぐれもご自愛いただき、一層のご支援とご指導を賜りますようお願いしてご挨拶と致します。

アジアパラ競技大会観戦チケット

第5回アジアパラ競技大会
（2026/愛知・名古屋）



ウズミン
UZUMIN

8th Asian Para Games
Aichi-Nagoya 2026
HOST CITY

愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会
公式チケットインフォメーション
Official Ticket Information
応援ID 2025年10月20日 登録開始

瑞穂陸上競技場（メイン会場）
開会式 2026/10/18(日)
閉会式 2026/10/24(土)

2026.10.18（日）-24（土）

- メイン会場　名古屋市瑞穂公園陸上競技場
- 選手団(選手・チーム役員)　3,600人~4,000人
- 実施競技　18競技
- 参加国数　アジア45の国と地域

10/18 開幕！ 第５回アジアパラ競技大会

パラアスリートが魅せる感動の７日間



大会公式 HP

第５回アジアパラ競技大会はスポーツ界にとって東京 2020 オリンピック・パラリンピックの次なる大きな目標となり、かつ拡大するアジアとの交流を一層深める貴重な機会となるなど、日本全体にとって大変意義のある大会です。

また愛知・名古屋が、 日本、さらにはアジアの障害者スポーツをリードすることにより、障害への理解促進や、障害のある方の社会参加の促進に大きな役割を果たし、ひいては多様性を尊重し合う共生社会の実現に貢献するという意味においても大変意義のある大会です。





会場で直接応援の声を届けよう！





IMAGINE ONE HEART
こころを、ひとつに。



競技種目
会場案内

令和８年度　６月補正予算概要（11 項目）

物価高騰対応策　実施対象期間７月～９月（実施済）

① 食材費高騰の影響を受ける子ども食堂の活動支援	33,345 千円
② 物価高騰の影響を受ける学校給食費等の保護者負担軽減	257,962 千円
③ ＬＰガス価格高騰の影響を受ける消費者負担軽減	822,461 千円
④ 物価高騰の影響を受ける社会福祉施設支援	1,401,922 千円
⑤ 物価高騰の影響を受ける医療機関支援	166,194 千円
⑥ 飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家及び養殖業者支援	292,685 千円
⑦ ＬＰガス価格高騰の影響を受ける窯業事業者支援	62,244 千円
⑧ 特別高圧電力価格高騰の影響を受ける中小企業支援	377,392 千円
⑨ ＬＰガス価格高騰の影響を受けるタクシー事業者支援	58,303 千円
⑩ 酒米価格高騰の影響を受ける酒蔵支援	138,439 千円
⑪ 中東情勢を踏まえ、中小企業者への資金繰り支援強化	5,335,647 千円
県融資制度に「中東・米国関税・物価高対応枠」設置	（債務負担行為）



各分野で物価高騰対策を実施



令和８年度　８月(早期議決)補正予算概要（22 項目）

① ジブリパーク推進事業費　387,673 千円

〇ジブリパークの第３期構想の実現に向けた取組を推進

基本構想及び基本設計の策定と

地質調査等の実施

② 地域未来基金積立金　16,451,475千円

〇産業クラスターの形成及び地場産業の付加価値向上と販路開拓等推進のための基金の造成

③ 地域未来戦略産業クラスター計画推進費　17,900千円

〇産業クラスター形成に向けた県内企業の投資計画等の調査及び磁気・電子融合分野における産業集積推進のための協議会設置

④ 電池開発評価支援拠点整備費　101,027千円

〇電池開発評価支援拠点における次世代電池開発を支援するための機器整備

〇2027年度、知の拠点あいちで拠点整備実施



知の拠点あいち

⑤ 地域未来共創研究プロジェクト推進事業費　49,474千円

〇産学官連携による共同研究の実施に向けた調査及び研究テーマの選定





次世代電池開発

⑥ あいち観光戦略推進費　19,958千円

〇観光地経営の高度化及び観光産業における災害対応力強化に向けた調査

⑦ 農業分野企業誘促進事業費　12,734千円

〇企業誘致戦略策定及び誘致に向けた市町村の機運醸成

⑧ AI活用農業地域展開促進事業費　17,735千円

〇実証事業を通じたＡＩ活用農業経営モデルづくり及び地域展開戦略の策定





⑨ 渇水対応型稲作技術開発事業費　7,160千円

〇渇水などの不測の事態に対応可能な稲作技術の開発と普及事業費

⑩ あいちスポーツイノベーションプロジェクト推進事業費　18,244千円

〇スポーツＤＸを推進するため先進事例調査及び実証イベントの実施



⑪ 豊田加茂総合庁舎・豊田加茂福祉相談センター集約化整備事業費　28,513千円

〇賃金及び物価の変動等に伴う2026年度予算の増額

⑫ 中小企業総合支援事業費補助金　9,844千円

〇中小企業の価格転嫁を促進するマネージャーの設置

⑬ 土地改良事業費	543,837千円
⑭ 治山費	300,000千円
⑮ 道路・街路事業費	15,464,000千円
⑯ 河川・海岸事業費	1,800,000千円
⑰ 砂防事業費	281,000千円
⑱ 土地区画整理事業費	47,000千円
⑲ 公園事業費	1,607,051千円
⑳ 漁港事業費	159,000千円
㉑ 普通県営住宅建設費	404,201千円
㉒ 交通安全施設整備費(警察本部関係)	123,438千円

令和８年６月定例議会 農林水産委員会 一般質問

愛知県議会 Welcome to AICHI PREFECTURAL ASSEMBLY

新規就農支援策について（1）

質問要旨(福田よしお)

「農業人材力強化総合支援事業」の実施状況及び本事業を活用して新規就農した者の定着状況について伺う。

答弁要旨(農林水産担当課長)

本県では、国の「新規就農者育成総合対策」を活用し、農業人材力強化総合支援事業を実施している。

まず就農前後の生活資金の支援として、就農前の研修中には「就農準備資金」を最長２年間、年間 150 万円交付し、2025 年度は 40 名に約 4,900 万円を交付した。また就農後には「経営開始資金」を最長３年間、年間 150 万円交付し、2025 年度は 182 名に約 23,300 万円を交付した。なお、これらの資金については、本県を含む全国からの要望を踏まえ、2026 年度からは年間 165 万円に増額している。

また就農直後に必要となる機械・施設の導入支援として「経営発展支援事業」では 2025 年度 73 名に約 32,800 万円、「世代交代・初期投資促進事業」では、62 名に約 35,100 万円を交付している。

上記支援の結果、本事業を活用して 2019 年度から 2023 年度に就農した方のうち、2025 年度時点での定着率は 97.2%と、高い水準を維持している。

新規就農支援策について（2）



質問要旨(福田よしお)

今後も高い定着率を維持していくためにどのように取り組んでいくのか伺う。

答弁要旨(農林水産担当課長)

本県では、県立農業大学校に設置した農起業支援ステーションが窓口となり、新規就農希望者からの相談に対応し、その後、地域や品目などの希望に応じて、県内８か所の農業改良普及課に設置した「農起業支援センター」が支援を引き継いでいる。

支援センターでは、農地や資金の確保、営農技術の習得などについて、就農前の研修から就農後のフォローアップまで、きめ細かい支援を行っている。

特に技術面では、安定した所得確保に向け、目標収量を実現するための技術習得を、普及指導員が産地と一体となって支援している。

また、資金面では地域の関係者と連携し、中古資材の活用などにより、初期投資の負担軽減を図っている。

今後もこうした取組を踏まえ、市町村やＪＡ等の関係機関、地域の農業者と連携しながら、産地との円滑なマッチングを進めるとともに、就農初期の経営安定に向けた伴走支援体制の強化を図り、高い定着率の維持につなげていく。





愛知県議会
本会議録画

令和８年６月定例愛知県議会 可決意見書５件

◇国会における安定的な皇位継承の論議の推進についての意見書

◇自動車産業分野におけるカーボンニュートラルの実現と地域経済の両立についての意見書

◇公立高校の魅力向上に資するキャリア教育の充実及び教育環境の整備の推進についての意見書

◇農業用ため池における防災対策の推進についての意見書

◇青少年がＳＮＳを安全に利用できる環境整備の推進についての意見書



意見書詳細
はこちら↓

愛知の宝を未来につなぐ『美術品等共同収蔵庫』整備基本計画

全国初となる県立３施設（愛知県美術館・愛知県陶磁美術館・愛知県立芸術大学）による美術品等共同収蔵庫の整備計画「まもる」「ひらく」「つながる」をコンセプトに愛知の文化芸術の魅力を一層高める「美術館のバックアップセンター」を目指す。

<u>まもる</u>→美術館や県民の財産（作品）を効率的に保存

<u>ひらく</u>→収蔵環境の一部公開による教育普及を図る

<u>つながる</u>→周辺施設(INAX ライブミュージアム・とこなめ陶の森)との周遊性を活かして観光交流軸を形成し相乗効果を図る。



収蔵庫完成予想図



元県立常滑高校跡地を有効活用

ジブリパーク第３期構想の推進！！

ジブリパーク新エリア構想始動

調査の実施状況

ジブリパークへの一層の誘客を図り、県内の周遊観光促進などにつなげていくため、来園者の滞在時間を更に延ばすための方策や、熱中症対策といった課題の解消に向けた調査を行ってきた。

その結果、複数の課題の解消に繋がる有効な方策として、新たな屋内施設の整備が考えられること、その際、来園者の滞在時間を大きく延ばすためには、訴求力を持つコンテンツの存在が必要であることが示された。

新エリア候補地の検討

調査の結果、ジブリパーク来園者の主動線に接し、整備に際して新たな造成を伴わず、既存施設と共存できる公園の西口広場が最適とされた。

ジブリパーク第３期構想の推進

基本構想及び基本設計の策定、地質調査等を進めていく。





2026 年 7 月～9 月活動報告



8/5　献血活動（三好愛知ライオンズクラブ）



7/4　愛知県消防操法大会（日進市消防団出場）



9/18 アジア競技大会（愛知県口論義運動公園）





8/26　愛知県ボランティア活動功労表彰式（うさぎの会・OHPTOGO 和）



9/11　日進市民美術展覧会



8/5　学生フォーミュラ日本大会（愛知県国際展示場）



8/2 熊本地震募金活動



9/2 県議会見学傍聴（本会議・委員会）



8/15　東郷町民納涼まつり



8/2　平和のつどい



10/2　富士浅間神社餅つき





保護猫活動（猫の譲渡会及びあいち東郷ねこの会 PR 活動）

福田よしおホームページ
政務活動報告はこちら→



福田よしお Facebook
日々の報告はこちら→